

**まちの人とともにつくる人生 100 年の学びの拠点基本設計業務  
に係る公募型プロポーザル技術提案書作成要領**

**1. 業務名**

まちの人とともにつくる人生 100 年の学びの拠点基本設計業務

番号	提出書類	留意点
1	技術提案書（表紙）	・ 様式 9
2	取組姿勢及び実施体制 ： 1 枚以内	・ 様式 1 0 ・ 様式 1 1 - 1、- 2
3	特定テーマに対する技術提案 ： 合計 2 枚以内	・ A 3 サイズ片面にまとめる ・ 左上 1 ヶ所ホチキス留め ・ ページ番号を付す
4	参考見積書	・ 様式 1 2

**2. 提出書類**

**3. 提案内容**

技術提案書において、次の事項について説明すること。

**（1）取組姿勢及び実施体制（様式 1 0）**

本業務における「基本的な取り組み方針」「業務の実施体制」「業務担当者の実績等」「設計上の配慮事項（特定テーマに記載する内容を除く）」「その他の配慮事項等」について簡潔に記載し提出すること。なお、提出者を特定することができる内容の記述（具体的な社名等）は記載しないこと。

**（2）特定テーマに対する技術提案（様式 1 1 - 1、- 2）**

次のすべてのテーマについて提案すること。

テーマ①：中頓別町が抱える課題解決と将来像

テーマ②：業務対象施設に関する設計方針と空間イメージ

テーマ③：住民の意見や活動を空間設計に活かすアイデア

テーマ④：住民参画型プロジェクトへ参画するにあたっての姿勢

**（3）参考見積書（様式 1 2）**

提案した運用体制による合計経費見積金額と消費税相当額（10%）を提示すること。また、見積金額の内訳書（任意様式）を添付すること。

#### 4. 留意事項

- (1) まちの人とともにつくる人生 100 年の学びの拠点基本設計業務に関する公募型プロポーザル実施要領に基づく受託候補者選定のための審査に際して求めるのは、受託業務履行の具体的な方法及び取り組みのあり方についての提案であり、成果の一部の提出ではないことに留意すること。本要領において求める事項以外の内容を含む技術提案は、これを無効とする場合もある。
- (2) 技術提案は、一技術提案者につき一つ限りとする。
- (3) 技術提案書の提出後の訂正、追加、差し替え及び再提出は認めないものとする。
- (4) できるだけ平易な表現を用いて、見やすくわかりやすい構成及び記載を行うこと。
- (5) 文書の補完のために、写真やイラスト、イメージ図等を用いることを可とするが、設計内容が具体的に表現された設計図面や模型等は認めないものとする。（「平成 30 年 4 月 2 日大臣官房庁営繕部 技術提案における視覚的表現の取扱いについて」によるものとする。）
- (6) レイアウトや色彩の仕様は自由とする。
- (7) 主要な文章における文字は読みやすい大きさ(11 ポイント以上)とすること。ただし、図版等に係る部分の文字についてはこの限りではない。